

地域住民が協力して避難 城北地区ぐるみで防災訓練

「震度6強の地震発生」。大震災を想定した城北地区防災訓練が11月18日、588所帯の789人が参加。地区の皆さんは各自自治会単位で設けた第一避難所まで、全員がヘルメットをかぶり、家族で助け合いながら集まりました。全員が点呼を受けた後、訓練場所の城北小学校まで落ち着いて整然と避難しました。



土のう作り体験

ハゼつり大会

恒例のハゼつり大会が11月3日土器川河川敷で開催されました。毎年参加しているご家族もいます。風もなくおだやかな天候で、釣場付近を清掃のあと、いよいよ開始。開始時間の頃は潮が引いていて釣りをする場所が狭かったのですが、だんだんと釣場も広くなり大物をゲットする

環境部は10月5日、城北小学校の低学年児童と城北幼稚園児68人と東汐入川緑道公園で清掃活動をしました。参加した子どもたちは軍手をし、ビニール袋を手に、公園内に散らばっている落ち葉や紙くずなどを一生懸命に拾い集めていました。環境部員もノコギリで枯れ枝を短く切るなどしました。環境部会の清掃活動は今年で10年。公園内に放置された

児童・園児が清掃活動

●審査結果
ハゼの部
1位 大倉亮太
2位 亀井光、中島雄也
3位 黒田泰生、小西虎太郎
齊藤 凜、茂木 基
(環境部会)



こんなにたくさんゴミ拾ったよ

紅葉に色づく飯野山登山

11月4日。晴天のウォーキング日和。80歳から5歳までの老若男女41人が参加しました。飯の山野外活動センターに10時に集合して、弁当をそれぞれ持ってから出発です。

人権標語の募集

●募集期間
平成25年1月15日(火)～1月31日(木)
●応募先
城北コミュニティセンター
[詳細は1月上旬自治会回覧の要項をご覧ください。]

笑顔がいつぱい 第16回ほくほくふれあいまつり

恒例のほくほくまつりが10月7日開催された。今年から会場入り口の立て看板も装いも新たに、華やかな飾りで来場者を招いていた。

多くの親子づれが集まった。屋外のバザーテントも昼前には長い行列ができるほど賑わい、うどんやしめじこぼんなどを買い求めている。メイン会場のグラウンドでは、イベントごとに大きな歓声や声援が飛び交い、参加者全員が終日、手作りの地域のまつりを満喫していた。



コミュニティ会長挨拶



ジャンボな明倫くじ景品の山



▲芸術の秋です



▼みぎ、ひだり



宙を舞う玉・玉・玉



▲おもいおもいに



▼できたかなあ



ほくほくまつりに昼がきた

第25回いきいき講座

去る11月22日に悪質商法をテーマにいきいき講座を開催しました。参加者は25人でしたが、悪質商法の手法をDVDで見たり、悪質商法にだまされない方法を「もしもし亀よ」や「鉄道唱歌」の曲の替え



たのしく歌った

歌「ことわり音頭」や「クーリング・オフの歌」を全員で歌ったりして楽しく学びました。学んだことは、①甘い言葉(儲け話・無料・得する)には裏がある。疑ってかかるこ

西条水めぐりを見学

福祉部、保健部合同研修

と。②必要なければ「買いません」「お断りします」と、はっきり言う。③即断・即決は絶対だめ、必ず誰かに相談する。④クーリング・オフ制度を知る。等々でした。(文化部会)

城北コミュニティ役員、福祉部、保健部合同研修会が、11月19日にあり、防災ビデオ研修の後、愛媛県西条市に行きました。先日テレビでも放映された「西条水めぐりコース」を見学しました。石鎚山

系の伏流水で一年中涸れることのない泉や、打ち抜き水場等が何カ所もあり、水路もゆるやかに流れています。打ち抜きの水は全国利き水大会で日本一になったそうです。ま

わきあいあい男性料理教室

10月31日城北コミュニティセンターにて男性対象に「パランス料理教室」を開催、平



手をきれいに洗って

た、西条市は松平家ゆかりの城下町で、陣屋大手門があり西条高校の正門として使用されています。高校がお堀に囲まれたお城のようなたたずまいには驚きましたが、我々も同じ城下町の住人同士(水は豊富ではないですが)、親近感を持た市内見学でした。

●新春おめでとうウォーク
日時/平成25年1月6日(日)
目的地/丸亀城天守閣前
集合/丸亀城大手門前
午前9時30分

●健康教室
日時/平成25年1月25日(金)
午後1時30分～2時30分
場所/明倫センター
内容/心の健康
講師/丸亀病院臨床心理士 長町先生

●安全安心まちづくりの話
日時/平成25年2月5日(火)
午後6時
場所/明倫センター
講師/武田信彦先生
多数の参加を願っています。
(問い合わせは明倫センターへ)

行事案内

●ニギニギ体操
日時/平成25年1月22日(火)
午後1時30分～3時
場所/明倫センター

